



2021年1月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月28日
東

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東
 コード番号 7590 URL <https://takasho.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部 (氏名) 井上 淳 (TEL) 073(482)4128
 副本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年6月4日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第1四半期の連結業績(2020年1月21日～2020年4月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第1四半期	4,624	△4.0	210	9.7	132	△23.4	50	△25.7
2020年1月期第1四半期	4,817	△1.4	191	37.2	173	—	67	—

(注) 包括利益 2021年1月期第1四半期 △3百万円(—%) 2020年1月期第1四半期 147百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第1四半期	3.45	—
2020年1月期第1四半期	4.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第1四半期	18,989	8,544	44.5
2020年1月期	18,634	8,693	46.2

(参考) 自己資本 2021年1月期第1四半期 8,459百万円 2020年1月期 8,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年1月期	—	—	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年1月21日～2021年1月20日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,191	8.3	403	3.9	345	6.3	176	11.0	12.07
通期	19,145	10.3	700	31.7	578	23.2	300	47.7	20.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期1Q	14,679,814株	2020年1月期	14,679,814株
② 期末自己株式数	2021年1月期1Q	101,485株	2020年1月期	101,485株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期1Q	14,578,329株	2020年1月期1Q	14,578,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなかで緩やかな景気回復傾向にあったものの世界的な新型コロナウイルス感染症の拡大により企業活動が制約を受けた影響で輸出や生産に弱さが見られ、外出自粛要請により個人消費が下振れし、景気後退の懸念が強まりました。

当社グループを取り巻くガーデン・エクステリア業界におきましては、2020年1月～3月期のGDPが年率換算で3.4%減とマイナス成長が2四半期続くなか、新設住宅着工戸数は昨年の消費税増税の反動減もあり、今年3月まで9カ月連続で前年より減少しました。加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部住宅設備機器の供給遅れから建物本体工事の遅延や、例年開催される展示会やイベント等も中止を余儀なくされました。

このような環境下において、国内では、各工場の最適化や安定供給、生産性向上と工場の増床や設備増強による生産体制強化を図りました。海外(中国)の工場では、新型コロナウイルス感染症拡大により一時操業停止となったものの感染拡大対策の徹底により2月17日より操業を再開し生産体制を整えました。

国内の売上高につきまして、プロユース部門では家と庭をつなぐ中間領域である「5th Room」(五番目の部屋)のコンセプトに基づく基軸商品の「オールガラスポーチ」とその周辺アイテムの売上拡大と新築外構工事におけるファサードエクステリアのデザイン性向上のための様々な顧客サポートを行ったことで、施工現場の停滞などの影響がありましたが、売上高は前年同四半期と比べて6.3%の減少で抑えることができました。

ホームユース部門においては、販売先である量販店での営業時間の短縮や外出自粛などが大きく影響し、売上高は前年同四半期と比べて減少したものの、ライフスタイルの変化により、eコマースにおけるガーデニング用品の売上高が前年同四半期と比べ129%と大きく伸長しました。

海外の売上高につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響により売上高は前年同四半期と比べて減少いたしました。eコマースにおけるガーデニング用品の売上高が前年同四半期と比べ135%と伸長しました。

なお、当社子会社が運営するガーデン・エクステリア業界の情報に特化したWebプラットフォーム『Garden Story(ガーデンストーリー)』が2月～4月の3ヵ月累計で前年同四半期と比べ675%増の770万PVを達成し、ユニークユーザー数においては925%増の330万UUと急増し、“庭での暮らし”への関心が非常に高まっており、ガーデニングのニーズが拡大しつつあることから、当社におけるビジネスモデルの基盤が確立されようとしています。

このような状況を好機と捉え、当社グループにおきましては、DX(デジタルトランスフォーメーション)への取り組みを一気に加速させ、Webショールームの開設およびWeb商談・セミナー等を積極的に実施するとともに、VR・ARなどを使用した動画ソフトパッケージの開発など、効率的かつ有効的な営業活動の強化に努めております。

販売費及び一般管理費においては、営業活動の自粛に伴う営業経費の減少や展示会の中止等により販促・広告費が減少しました。今後は更に業務効率の改善を進め、Web受注やRPA、またIoTやICTなどの最先端のIT化を急速に進めることで大幅な経費削減に努めてまいります。

また、営業利益においては、自社生産品の販売構成比の増加や生産性向上により原価率が低減したことから、前年同四半期と比べ9.7%増加しました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,624,454千円(前年同期比4.0%減)と減収となりましたが、営業利益は210,103千円(前年同期比9.7%増)となりました。また、営業外費用において、新型コロナウイルス感染症の影響で為替相場が円高基調で推移したことから為替差損(前年同期は為替差益)を計上したことから、経常利益は132,859千円(前年同期比23.4%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は一時的な未実現利益の増加に伴う税効果の影響もあり、50,256千円(前年同期比25.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ355,053千円増加し、18,989,595千円となりました。これは主に売上債権の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ504,221千円増加し、10,444,852千円となりました。これは主に仕入債務および未払金の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ149,167千円減少し、8,544,743千円となりました。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結累計機関に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、記載を省略しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症の事業への影響を現時点で合理的に見積もることは困難であるため、今後合理的な算定が可能になり、開示が必要と判断された時点で速やかに公表する予定です。従いまして、現時点での業績予想は新型コロナウイルス感染症の影響を含めない前提で2020年3月3日に公表いたしました通期業績予想を据え置いております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,790,147	2,458,850
受取手形及び売掛金	2,299,288	3,164,263
電子記録債権	569,034	524,123
商品及び製品	3,279,866	3,184,328
仕掛品	348,284	387,573
原材料及び貯蔵品	1,149,916	1,157,579
短期貸付金	128,338	51,020
その他	659,911	511,600
貸倒引当金	△124,930	△122,402
流動資産合計	11,099,858	11,316,937
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,178,752	3,511,157
機械装置及び運搬具（純額）	444,340	422,481
工具、器具及び備品（純額）	152,558	151,662
土地	1,011,042	1,008,968
リース資産（純額）	428,594	472,768
建設仮勘定	468,250	100,302
有形固定資産合計	5,683,539	5,667,340
無形固定資産		
のれん	119	15,818
ソフトウェア	201,417	191,220
ソフトウェア仮勘定	12,795	13,697
その他	116,941	143,556
無形固定資産合計	331,273	364,292
投資その他の資産		
投資有価証券	218,790	188,510
出資金	49,224	49,224
長期貸付金	179,799	261,515
退職給付に係る資産	231,328	161,378
繰延税金資産	275,219	282,424
その他	588,151	720,440
貸倒引当金	△22,643	△22,469
投資その他の資産合計	1,519,870	1,641,025
固定資産合計	7,534,683	7,672,658
資産合計	18,634,541	18,989,595

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年4月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872,897	3,090,677
短期借入金	4,891,954	4,956,342
1年内返済予定の長期借入金	165,948	142,996
リース債務	109,812	118,655
未払金	660,920	915,430
未払費用	114,434	111,961
未払法人税等	163,689	73,539
未払消費税等	102,052	86,338
賞与引当金	66,129	168,580
その他	134,870	110,810
流動負債合計	9,282,709	9,775,331
固定負債		
長期借入金	62,616	43,752
リース債務	374,999	404,982
退職給付に係る負債	6,478	6,354
資産除去債務	208,814	209,416
その他	5,012	5,014
固定負債合計	657,921	669,520
負債合計	9,940,630	10,444,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,820,860	1,820,860
資本剰余金	1,862,014	1,862,014
利益剰余金	4,620,390	4,524,863
自己株式	△26,529	△26,529
株主資本合計	8,276,736	8,181,209
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,690	75,591
繰延ヘッジ損益	40,516	25,465
為替換算調整勘定	98,901	138,484
退職給付に係る調整累計額	93,692	38,319
その他の包括利益累計額合計	329,800	277,861
新株予約権	1,324	1,613
非支配株主持分	86,049	84,057
純資産合計	8,693,910	8,544,743
負債純資産合計	18,634,541	18,989,595

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月21日 至 2019年4月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月21日 至 2020年4月20日)
売上高	4,817,120	4,624,454
売上原価	2,827,944	2,604,098
売上総利益	1,989,176	2,020,356
販売費及び一般管理費	1,797,627	1,810,252
営業利益	191,549	210,103
営業外収益		
受取利息	3,665	1,869
受取手数料	10,956	12,569
受取保険料	1,444	2,733
為替差益	6,676	—
その他	6,652	20,982
営業外収益合計	29,395	38,154
営業外費用		
支払利息	25,695	21,633
売上割引	8,228	7,949
為替差損	—	82,994
コミットメントフィー	4,124	1,624
その他	9,364	1,196
営業外費用合計	47,413	115,398
経常利益	173,531	132,859
特別利益		
固定資産売却益	—	957
特別利益合計	—	957
特別損失		
固定資産除却損	1,106	0
減損損失	—	412
特別損失合計	1,106	412
税金等調整前四半期純利益	172,425	133,404
法人税、住民税及び事業税	113,781	57,712
法人税等調整額	△9,374	25,484
法人税等合計	104,407	83,196
四半期純利益	68,017	50,208
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	348	△48
親会社株主に帰属する四半期純利益	67,669	50,256

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年1月21日 至 2019年4月20日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年1月21日 至 2020年4月20日)
四半期純利益	68,017	50,208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9,984	△21,098
繰延ヘッジ損益	19,948	△15,050
為替換算調整勘定	12,582	37,640
退職給付に係る調整額	37,396	△55,372
その他の包括利益合計	79,911	△53,881
四半期包括利益	147,929	△3,673
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	145,946	△1,681
非支配株主に係る四半期包括利益	1,982	△1,991

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。